

貝化石を利用した防草対策について

クラピアは、地表面に幾重もの葉茎の層を形成しながら被覆していくことで、飛来してくる雑草種子が地面に落ちる事を低減し、すでに地中や地表面にある雑草種子の発芽も減少します。しかし、植付から被覆するまでの間や、もともと雑草の多い土地の場合は除草作業が必要です。当社では、クラピアの雑草抑制効果を更に高める工法として、クラピア用防草シートを使用した植栽工法を開発しておりますが、防草シートの利用が難しい場合や、より自然に近い方法で防草効果を高めたい方には「貝化石」を利用して防草対策を行うことが可能です。

「貝化石」商品バリエーション



5kg袋品

10kg袋品

20kg袋品

北陸産の有機石灰。pHは9.5程度と強アルカリ性でクラピアを植える表土に用いると、クラピアが被覆するまでの期間、雑草の発生を低減します。

使用方法



防草対策としてご使用頂く場合、苗の植付後、土の表面に3～5cm程度の厚さになるよう植栽エリア全体に散布します。

例) 5cmの厚さで散布する場合、1㎡あたり50L使用します。

※約1年程度効果が持続し、徐々に中性に変化します。1年後はクラピアが被覆していますので入替えは不要です。